

# 入札説明書

調達内容等件名 広島市水道局牛田浄水場で使用する電気

公 告 日 平成28年12月27日  
(広島市報調達号外492号)

上記に係る入札等については、「地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令」（平成7年政令第372号）その他の関係法令に定めるもののほか、この入札説明書による。

広島市水道局財務課契約係

## 項目及び構成

- 1 契約者
- 2 契約担当部局
- 3 調達内容
- 4 競争入札参加資格
- 5 競争入札資格確認申請書の提出
- 6 競争入札資格確認の通知
- 7 競争入札参加資格の喪失
- 8 契約条項を示す場所
- 9 入札の方法
- 10 開札
- 11 その他

### 契約書（案）及び仕様書

- |      |                           |
|------|---------------------------|
| 別紙 1 | 平成 27 年度時間最大使用電力日における負荷曲線 |
| 別紙 2 | 平成 28 年度時間最大使用電力日における負荷曲線 |
| 別紙 3 | 使用予定電力量及び実績               |
| 別紙 4 | 日別・時間別使用電力量の実績            |

- |     |                  |
|-----|------------------|
| 別 添 | 競争入札参加資格確認申請書    |
|     | 入札書（指定様式）        |
|     | 入札附属書            |
|     | 委任状              |
|     | 仕様書に関する質問書（指定様式） |
|     | 入札書等の提出について      |

## 1 契約者

広島市水道事業管理者

## 2 契約担当部局

〒730-0011

広島市中区基町9番32号

広島市水道局財務課契約係

電話 082-511-6826 (直通)

## 3 調達内容

### (1) 調達等件名及び数量

広島市水道局牛田浄水場で使用する電気 予定使用電力量 5,877,212 kWh (1年間)

### (2) 履行の内容等

別紙「仕様書」のとおり。

### (3) 契約期間

契約締結の日から平成30年3月31日まで(地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約)

### (4) 履行期間

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで(1年間)

### (5) 履行場所

広島市水道局牛田浄水場

広島市東区牛田新町一丁目8番1号

## 4 競争入札参加資格

次に掲げる入札参加資格を全て満たしていること。

(1) 地方自治法施行令第167条の4及び広島市水道局契約規程第4条の規定に該当しない者であること。

(2) 広島市競争入札参加資格の「平成29・30・31年」の「物品の売買, 借入れ, 修繕及び製造の請負並びに役務(建設コンサルティングサービスに係る役務を除く。)の提供」の契約の種類「物品の売買, 修繕及び製造の請負」の登録種目「16-01 電力供給」に登録している者であること。

当該広島市競争入札参加資格を有していない者で, 本件入札に参加を希望するものは, 本市所定の申請書に必要事項を記載の上, 添付書類を添えて, 次のとおり提出すること。

### ア 申請期間

入札公告の日から平成29年1月24日(火)までの広島市の休日を定める条例(平成3年条例第49号)第1条第1項の各号に掲げる市の休日(以下「市の休日」という。)を除く毎日の午前8時30分から午後5時まで。

なお, 申請期間の経過後に申請した場合は, 本件調達に係る開札の日時まで当該申請に係る資格審査を終了できないおそれがある。

### イ 申請書等の配布方法, 提出場所又は問合せ先

次の場所において配布し、又は広島市のホームページ (<http://www.city.hiroshima.lg.jp/>) のトップページの「産業・雇用・ビジネス」→「入札・契約」→「資格審査申請や変更届など」→「物品・役務等競争入札参加資格申請について（WTO案件）」に掲載する。

〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号

広島市財政局契約部物品契約課

電話 082-504-2083（直通）

#### ウ 申請方法

申請書等は、前記イ（申請書等の配布方法、提出場所又は問合せ先）の場所に持参するものとし、郵送又はファクシミリによる申請は受け付けない。

#### エ 申請者の義務

申請者は、本局から申請書等に関し説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

- (3) 広島市税並びに消費税及び地方消費税を滞納していない者であること。
- (4) 入札公告の日から開札日までの間のいずれの日においても、営業停止処分又は本局の指名停止措置若しくは競争入札参加資格の取消しを受けていないこと。

### 5 競争入札参加資格確認申請書の提出

本件入札に参加を希望する者は、次により競争入札参加資格確認申請書を提出しなければならない。

#### (1) 競争入札参加資格確認申請書の交付方法

競争入札参加資格確認申請書は、広島市水道局のホームページ (<http://www.water.city.hiroshima.jp/>) のトップページ右上の「契約情報」→「発注見通し・入札公告・入札結果」→「入札公告・入札結果」→「平成29年度案件」（以下、同じ。）からダウンロードできる。

ただし、これにより難しい場合（ダウンロードできない場合の書類を含む。）は、次により交付する。

#### ア 配布期間

入札公告の日から平成29年1月31日（火）までの市の休日を除く午前8時30分から午後5時まで。

#### イ 配布場所

前記2（契約担当部局）に同じ。

#### (2) 競争入札参加資格確認申請書の提出方法

#### ア 提出期間

前記5(1)アに同じ。

#### イ 提出場所

前記2（契約担当部局）に同じ。

#### ウ 提出方法

郵送（配達証明付書留郵便に限る。）又は持参。なお、郵送する場合は、配達証明付書留郵便とし、提出期限日の午後5時までに必着させること。

### 6 競争入札参加資格確認の通知

競争入札参加資格確認申請書を提出し、本件入札の参加資格を有すると認められた者には、競争入札参加資格確認通知書により通知する。

## 7 競争入札参加資格の喪失

競争入札参加資格を有する者であると認められた者が、前記4の各号いずれかの条件を欠いたときは、競争入札参加資格を喪失する。

## 8 契約条項を示す場所

### (1) 契約条項を示す場所

広島市水道局のホームページからダウンロードできる。ただし、これにより難しい場合は、次により交付する。

#### ア 交付期間

入札公告の日から平成29年2月7日（火）までの市の休日を除く毎日の午前8時30分から午後5時まで

#### イ 交付場所

前記2（契約担当部局）に同じ

### (2) 入札書、入札説明書、仕様書等の交付方法

広島市水道局のホームページからダウンロードできる。ただし、これにより難しい場合は、前記(1)ア及びイにより交付する。

### (3) 仕様書に関する質問

ア 仕様書に関する質問がある場合は、次により、仕様書に関する質問書を提出すること。なお、仕様書に関する質問書は、広島市水道局のホームページからダウンロードできる。ただし、これにより難しい場合は、前記(1)ア及びイにより交付する。

#### (ア) 提出期間

入札公告の日から平成29年1月24日（火）までの市の休日を除く毎日の午前8時30分から午後5時まで。

#### (イ) 提出場所及び問合せ先

〒730-0011 広島市中区基町9番32号

広島市水道局技術部調整課

電話 082-511-6861（直通）

#### (ウ) 提出方法

郵送（配達証明付書留郵便）又は持参とする。

イ 前記アの質問に対する回答は、質問を受けた日の翌開庁日以後において、次のとおり閲覧に供する方法で回答する。

#### (ア) 閲覧期間

平成28年12月28日（水）から平成29年2月7日（火）までの市の休日を除く毎日の午前8時30分から午後5時まで。

#### (イ) 閲覧場所

前記ア(イ)に同じ。

## 9 入札の方法

### (1) 入札書の提出場所

前記2（契約担当部局）に同じ。

### (2) 入札書及び入札附属書の提出期限

平成29年2月7日（火）の午後5時までに提出すること。

郵送する場合は、配達証明付書留郵便とし、平成29年2月7日（火）の午後5時までに必着させること。

### (3) 入札書及び入札附属書の作成方法等

ア 入札書及び入札附属書は日本語で記載すること。また、入札金額及び入札附属書に記載する金額は日本国通貨とする。

イ 入札書は、本局所定の用紙によること。

ウ 入札書（指定様式）の記載項目

(ア) 入札書第何回

(イ) 年月日「平成 年 月 日」（提出日を記入すること。）

(ロ) 競争入札参加者の住所、商号（名称）、代表者職氏名及び押印（代理人が入札する場合は代理人の氏名及び押印）

(ハ) 入札金額（参考 1年間の予定総額）及び入札金額を1年間の予定使用電力量で割った額

(ニ) 基本料金単価（契約電力に対する契約希望単価）

(ホ) 電力量料金単価（予定使用電力量に対する契約希望単価）

(ヘ) 割引料金（月額）

(コ) 「消費税法第9条第1項の適用について」は、該当の数字を○印で囲むこと。

(注) 記載するに当たって、次の点に注意すること。

1 「競争入札参加者の住所、商号（名称）、代表者職氏名」及び「印」は、広島市競争入札参加資格申請書において委任状を提出している場合は、受任者の住所、商号（名称）及び代表者の職氏名とし、印章は同申請書において提出した使用印鑑届により届け出たものとする。

2 外国事業者にあつては、押印を署名に代えることができる。

3 入札金額の訂正は認めない。

4 本入札書に記載する入札金額（参考 1年間の予定総額）は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、入札附属書により見積もった1年間の予定総額の108分の100に相当する金額を記載すること。

エ 入札附属書の記載項目

仕様書に示した契約電力及び予定使用電力量に対して、契約電力及び予定使用電力量の契約希望単価並びに割引がある場合はその割引料金を控除して計算した結果を記載すること。ただし、別紙「入札附属書（入札書積算内訳）」の様式に積算の内訳を記載できない場合は、別紙「入札附属書（入札書積算内訳）」を見本に、入札金額（参考 1年間の予定総額）の積算の内訳を任意様式（用紙はA4サイズ（定型）とし、2ページ以上に及ぶ場合には袋とじのうえ、割印をすること。）に記載して提出すること。

**なお、入札附属書の積算に誤りがある場合、また、入札附属書が入札書記載金額と対応していない（金額が一致していない）場合は、入札書を無効とする。**

(7) 標題「入札附属書（入札書積算内訳 第何回）」

(イ) 年月日「平成 年 月 日」（提出日を記入すること。）

(ロ) 競争入札参加者の住所、商号（名称）、代表者職氏名及び押印（代理人が入札する場合は代理人の氏名及び押印）

(エ) 仕様書に定めた標準力率での契約電力に対する各月の基本料金の契約希望単価（標準力率の変動に対する積算を伴う場合はその積算方法。複数設定可能。）

(オ) 予定使用電力量に対する電力量料金の各月の契約希望単価（複数設定可能。）、金額及び積算方法

(カ) 割引がある場合、その割引料金及び積算方法

(キ) 各月の基本料金と電力量料金の合計から、割引料金を差し引いた合計金額

(ク) 1年間の基本料金合計、電力量料金合計、割引料金合計、予定総額

(ケ) 1年間（履行期間）における基本料金と電力量料金の合計から、割引料金を控除した合計金額及び当該合計金額の108分の100に相当する金額（予定総額）

(注) 記載するに当たって、次の点に注意すること。

1 「競争入札参加者の住所、商号（名称）、代表者職氏名」及び「印」は、広島市競争入札参加資格申請書において委任状を提出している場合は、受任者の住所、商号（名称）及び代表者の職氏名とし、印章は同申請書において提出した使用印鑑届により届け出たものとする。

2 外国事業者にあつては、押印を署名に代えることができる。

3 基本料金及び電力量料金の単価には、1円未満の端数を含むことwができる。ただし、各月の基本料金と電力量料金の合計から割引料金を控除した合計金額及び1年間の予定総額に1円未満の端数があるときには、その全部を切り捨てた金額を記入すること。

4 別紙入札附属書に示した予定使用電力量は、使用月の日量を集計したものである。

#### (4) 入札書及び入札附属書の提出方法等

ア 入札書及び入札附属書を直接提出する場合は、入札書及び入札附属書を同一の封筒に入れ封印し、かつ、封皮に商号（名称）及び「平成29年2月8日（開札）「広島市水道局牛田浄水場で使用する電気にかかる入札書」（第〇回）在中」の旨を記載し、前記2（契約担当部局）に入札書の提出期限（前記9(2)）までに提出しなければならない。

なお、開札日には、第1回目の入札で落札者がいない場合は続けて入札を行うため、第2回目、第3回目の入札書及び入札附属書を準備しておくことをおすすめします。また、開札に立ち会わない場合は、入札回数に相応する入札書及び入札附属書を同封して提出すること。（別添「入札書等の提出について」参照）

イ 入札書及び入札附属書を郵便（配達証明付書留郵便に限る。）により提出する場合は、入札回数は3回を限度とするので、入札回数に相応する3通の入札書及び入札附属書を作成し、3通それぞれ封筒に入れて封印し、その封皮には入札者の商号（名称）を記載し、「平成29年2月8日（開札）「広島市水道局牛田浄水場で使用する電気にかかる入札書」（第〇回）在中」と記載すること。これらを封筒に入れて二重封筒とし、表面に「平成29年2月8日開札「広島市水道局牛田浄水場で使用する電気」にかかる入札書（在中）」と朱書し、親展に

より前記2（契約担当部局）あて入札書の提出期限（前記9(2)）までに必着させなければならない。（別添「入札書等の提出について」参照）

なお、電報、ファクシミリ、電話その他の方法による入札は認めない。

ウ 入札書等の提出後は、入札（開札）日時前であっても、提出された入札書等の引換え、差換え又は撤回等は認めない。

#### (5) 無効の入札書

次に掲げる入札は、無効とする。

ア 本件公告に示した入札に参加する者に必要な資格のない者がした入札及び開札日時以後、落札者の決定までの間に前記4(4)の広島市競争入札参加資格の取消し若しくは指名停止措置を受け、又はその他の一般競争入札参加資格を満たさなくなった者がした入札

イ 一般競争入札参加資格申請書に虚偽の記載をした者がした入札

ウ 入札金額を訂正したもの

エ 再度入札を実施する場合において、初度入札（無効となった入札を除く。）の最低価格以上の価格でした入札

オ その他広島市水道局契約規程第10条各号のいずれかに該当する入札（ただし、外国事業者が同条第1号の押印に代えて署名したものは除く。）

カ 物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める規程（平成7年広島市水道局規程第11号）第7条第5項の規定に基づき入札書を受領した場合で、同項の規定に係る資格審査が開札日時までに終了しないとき又は資格を有すると認められなかったときにおける入札

#### (6) 代理人による入札

ア 代理人が入札する場合には、別添の様式による委任状を開札時までに提出すること（外国事業者にあつては、押印を署名に代えることができる。）。

イ 入札者又はその代理人は、本件調達に係る入札について他の入札者の代理人を兼ねることはできない。

#### (7) 入札の中止等

本件入札に関して、天災地変があつた場合、郵便による事故の発生等により郵便による入札の執行が困難な場合又は入札参加者の談合や不穏な行動の情報があつた場合など、入札を公正に執行することができないと判断されるときは、入札の執行を延期又は中止することがある。

また、開札後においても発注者の入札手続の誤りなどにより入札の公正性が損なわれると認められたときは入札を中止することがある。

#### (8) 入札方法

ア 入札書の入札金額は、入札附属書により見積もつた1年間の予定総額の108分の100に相当する金額を記載すること。

イ 入札書には、入札附属書に記載した契約希望金額の単価を記入すること。

ウ 落札の決定に当たっては、総価により行う。

#### (9) 契約方法

契約は、入札書に記載された基本料金単価及び電力量料金単価（当該金額に1円未満の端数を含むことができる。）で行う。

#### (10) 燃料調整費等



入札価格の算定に当たっては、燃料調整費及び再生可能エネルギー発電促進賦課金については、入札金額に含まないものとして入札すること。

## 10 開札

### (1) 開札の日時及び場所

平成29年2月8日開札 午前10時15分

広島水道局基町庁舎10階 入札室

### (2) 開札

ア 入札参加者は、開札に立ち会うこと（立ち会うことができる者は、1名とする。）。立ち会うことができない場合は、開札時刻までに前記2の契約担当部局に連絡すること。入札参加者が立ち会わない場合、入札事務に関係のない職員を立ち会わせて行う。

イ 入札参加者は、開札時刻後においては、開札場所に入場することはできない。

ウ 入札参加者は、開札場所に入場しようとするときは、入札執行職員の求めに応じ「競争参加資格を証明する書類（資格審査結果通知書の写し）」及び身分証明書又は入札権限に関する委任状を提示しなければならない。

エ 入札参加者は、入札執行職員又はその補助者が特にやむを得ない事情があると認めた場合のほか、開札場所から退場することができない。

オ 開札をした場合において、各人の入札のうち、予定価格の制限に達した価格の入札がないときには、直ちに再度の入札を行う。

### (3) 落札者の決定方法

ア 本件公告に示した調達サービスを履行できると本局が判断した入札者であって、予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

イ 落札者となるべき同価の入札をした者が2者以上あるときは、開札日の翌日（市の休日でない日）にくじ引きにより落札者（落札者となるべき者）を決定するものとする。ただし、同価の入札をした者の全てが立会している場合には、開札後直ちに、くじ引きにより落札者を決定する。

なお、くじ引きをしない者がある場合には、当該入札事務に関係のない職員がその者に代わってくじ引きを行う。

ウ 他の入札書に記載された価格よりも異常に低い価格を記載した入札書を受領した場合には、当該入札書を提出した入札者が参加の条件を満たし、かつ、契約の条件を履行することができることを確保するため、当該入札者に照会することができる。

## 11 その他

### (1) 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

### (2) 入札保証金及び契約保証金

免除する。（広島市水道局契約規程第12条第3号、第34条第7号）

### (3) 契約手続における交渉の有無

無

(4) 契約書の作成等

ア 落札者は、落札決定した日から5日以内の日（最終日が、市の休日に当たるときは、最終日後において、最終日に最も近い市の休日でない日）に契約書を取り交わすものとする。

イ 落札者が前記アの日に契約書の取り交わしをしないときは、落札の決定を取り消すとともに、広島市競争入札参加資格を取り消す。また、落札決定を取り消された者は、契約予定金額に対する入札保証金相当額の損害賠償金（契約予定金額の100分の5）を支払うものとする。

ウ 契約書は2通作成し、本局及び落札者がそれぞれ各1通を保有する。

エ 契約書の作成に要する費用は全て落札者の負担とする。ただし、契約書用紙は本局が交付する。

オ 本契約は、本局が契約の相手方とともに契約書に記名押印しなければ確定しないものとする。ただし、外国事業者にあつては、押印を署名に代えることができる。

(5) 契約条項

別紙契約書（案）のとおり。

(6) 本件公告に示した契約は、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約である。次年度以降の予算が減額又は削除された場合は、契約の変更又は解除をすることがある。

また、本局は当該契約の変更又は解除が行われた場合の損害賠償の責めを負わないものとする。

(7) 本調達は、1994年4月15日マラケシュで作成された「政府調達に関する協定」（以下「協定」という。）及び2012年3月30日ジュネーブで作成された「政府調達に関する協定を改正する議定書によって改正された協定」（以下「改正協定」という。）の適用を受ける調達であるため、協定第20条及び改正協定第18条に定める苦情処理手続により、調達者が契約を締結すべきでない旨又は契約の執行を停止すべき旨の判断をしたときは、契約締結の留保及び契約解除を行うことができる。

## 契 約 書 ( 案 )

広島市（以下、「発注者」という。）と、〇〇〇〇株式会社（〇〇〇〇部）（以下、「受注者」という。）とは、広島市水道局牛田浄水場で使用する電気の需給に関し次のとおり契約を締結する。

（契約の目的）

第1条 受注者は、別紙仕様書に基づき発注者の広島市水道局牛田浄水場で使用する電力を需要に応じて供給し、発注者は受注者にその対価（以下、「電気料金」という。）を支払うものとする。

（契約金額）

第2条 契約金額は、次のとおりとする。

基本料金 単価（常時）	〇, 〇〇〇. 〇〇円/kW（消費税及び地方消費税を含む。）
基本料金 単価（予備）	〇〇〇. 〇〇円/kW（消費税及び地方消費税を含む。）
電力量料金 単 価	〇〇. 〇〇円/kWh（消費税及び地方消費税を含む。）

2 受注者の発電費用等の変動により契約金額の改定を必要とするときは、発注者と受注者とが協議して、これを改定できる。

（契約期間）

第3条 契約期間は、平成29年〇〇月〇〇日から平成30年3月31日までとする。（地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約）

（履行期間）

第4条 履行期間は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までとする。

（契約保証金）

第5条 発注者は、本契約に係る受注者が納付すべき契約保証金を全額免除する。

（権利義務の譲渡等）

第6条 受注者は、本契約によって生じる権利若しくは義務を第三者に譲渡し、または承継させてはならない。ただし、発注者の承認を受けた場合は、この限りではない。

（使用電力量の増減）

第7条 発注者の使用電力量は、発注者の都合により予定使用電力量から変動することができる。

（契約電力の増減）

第8条 各月の契約電力は、その1月の最大需要電力と前11月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。ただし、最大需要電力が500kW以上となる場合は、発注者と受注者とが協議して、契約電力を決定するものとする。

2 前項の規定により契約電力が500kWを超え発注者と受注者とが協議の上契約電力を決定した後に、発注者が契約電力を超えて電気を使用した場合は、超過金の支払について発注者と受注者とが協議を行い、超過金の支払が適当であると認められた時は、発注者は当該協議において決定された金額を超過金として受注者の指定する期限内に支払うものとする。

（使用電力量の計量及び検査）

第9条 毎月の電力量の計量日は、発注者と受注者とが協議の上各月ごとに定めるものとし、受注者は計量日に記録された電力量計の読みにより使用電力量を計量し、発注者の指定する職員等の検査を受けなければならない。

（電気料金の算定）

第10条 電気料金は、基本料金と電力量料金の合計額から割引料金を引いた額とする。（当該金額に

1 円未満の端数があるときには、その端数を切り捨てた金額)

- 2 基本料金は、契約電力に第2条第1項の基本料金単価を乗じて得た額とする。ただし、受注者は、仕様書に定めのある標準力率の変動に従い基本料金の請求額を変動させることができるものとする。
- 3 電力量料金は、前条により読み取った1月の使用電力量に第2条第1項の電力量料金単価を乗じて得た額とする。ただし、電気事業法附則（平成26年6月18日法律第72号）第2条第1項に規定する旧一般電気事業者（広島市を管轄する者）の定める燃料費調整制度に準じて電力量料金を変動させることができるものとし、燃料費調整を行う場合は、算定方法等について、あらかじめ発注者と受注者とが協議の上定めるものとする。
- 4 再生可能エネルギー促進賦課金については、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法（平成23年法律第108号）第3条第1項に定める調達価格によって算定するものとする。

（電気料金の支払及び遅延利息）

第11条 受注者は、第9条に定めた検査終了後、前条により算定した額を1か月毎に請求するものとする。（当該金額に1円未満の端数があるときには、その端数を切り捨てた金額）

- 2 発注者は、受注者から適法な支払請求書を受領した後、受注者が指定した期日までに当該請求額を支払うこととする。
- 3 発注者の責めに帰すべき事由により、受注者が指定した期日までに電気料金を支払わない場合においては、受注者は、当該未払い金額に対し、「政府契約の支払遅延に対する遅延利息の率を定める告示」で定められた割合で計算した額の遅延利息を発注者に請求できるものとする。ただし、その金額に1円未満の端数が生じた場合はこれを切り捨てるものとする。

（談合行為等の措置）

第12条 発注者は、受注者が次の各号のいずれかに該当するときは、この契約を解除することができる。

- (1) 公正取引委員会が、この契約に係る入札（見積合わせを含む。以下同じ。）に関して、受注者が私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）第2条第6項の不当な取引制限をし、同法第3条の規定に違反する行為がある又はあったとして、同法第7条又は第7条の2の規定による命令を行い、当該命令が確定したとき。
- (2) この契約に係る入札に関して、受注者（受注者の役員、代理人又は使用人その他の従業員。次号において同じ。）が、刑法（明治40年法律第45号）第96条の6に規定する行為をし、これに対する刑が確定したとき。
- (3) その他この契約に係る入札に関して、受注者が前2号に規定する行為をしたことが明白となったとき。
- (4) この契約に係る入札に関して、受注者が、刑法第198条に規定する行為をし、これに対する刑が確定したとき、又は当該行為をしたことが明白となったとき。

2 受注者は、前項各号のいずれかに該当するときは、第10条第1項に基づき算定した電気料金（各年度の支払予定額のうち最も高い額）の20パーセント（ただし、前項第4号に該当するときは、10パーセント。）に相当する額を、損害金として発注者に支払わなければならない。この契約の解除又は終了の後においても、同様とする。

3 前2項の規定において、発注者に生じた実際の損害額が前項に規定する損害金の額を超えるときは、発注者は受注者に対しその超える額についても損害賠償請求することができる。

（契約解除）

第13条 発注者は、次の各号の一に該当すると認めたときは、本契約の全部又は一部を解除することができる。

- (1) 受注者が天災その他不可抗力により電力の供給をする見込みがないと認めたとき。

- (2) 受注者が正当な事由により解約を申し出たとき。
- (3) 本契約の履行に関し、受注者又はその使用人等に不正の行為があったとき。
- (4) 警察等捜査機関からの通報等により、法人若しくは事業を営む個人又はそれらの役員等(広島市発注契約に係る暴力団等排除措置要綱(以下「暴力団等排除措置要綱」という。)第2条第8項に規定する役員等をいう。以下同じ。)が、次のいずれかに該当する者であることが判明したとき。
  - ア 暴力団等排除措置要綱第2条第1項に規定する暴力団
  - イ 暴力団等排除措置要綱第2条第2項に規定する暴力団員等
  - ウ 暴力団等排除措置要綱第2条第3項に規定する暴力団経営支配法人等
  - エ 暴力団等排除措置要綱第2条第4項に規定する被公表者経営支配法人等
  - オ 暴力団等排除措置要綱第2条第5項に規定する暴力団関係者
- (5) 前各号に掲げる場合のほか、この契約に違反し、その違反により契約の目的を達成することができないと認められるとき。

2 受注者は、前項第3号から第5号のいずれかの規定による契約の解除により損害を受けることがあっても、その損害の賠償を発注者に請求することはできない。

3 受注者は、第1項第3号から第5号の規定により契約を解除されたときは、第10条第1項に基づき算定した電気料金(各年度の支払予定額のうち最も高い額)の10パーセントに相当する額を、違約金として発注者に支払わなければならない。

(契約解除後の処理)

第14条 契約が解除された場合には、第1条の義務は消滅する。

2 発注者は、契約が解除された場合において、既に契約を解除した日が属する月の電力の供給を受けているときは、次の各号により算定した額の合計額(その額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額)を受注者に支払うものとする。

- (1) 契約を解除しなかったものとした場合の同月の基本料金を、同月の契約解除した日までの日数を1か月30日として按分した額。
- (2) 同月の計量日から契約を解除した日までに使用した同月の電力量に、第2条第1項の電力量料金単価を乗じて得た額。

3 前項の支払は、第11条に従うものとする。

(暴力団等からの不当介入の排除)

第15条 受注者は、契約の履行に当たり暴力団等(暴力団等排除措置要綱第2条第6項に規定する暴力団等をいう。第4項において同じ。)から不当介入を受けた場合は、その旨を直ちに発注者へ報告するとともに、所轄の警察署に届け出なければならない。

2 受注者は、前項の場合において、発注者及び所轄の警察署と協力して不当介入の排除対策を講じなければならない。

3 受注者は、前項の規定による排除対策を講じたにもかかわらず、電気の供給に支障が生じるおそれがある場合は、発注者と電気の供給に関する協議を行わなければならない。

4 受注者は、暴力団等から不当介入による被害を受けた場合は、その旨を直ちに発注者へ報告するとともに、被害届を速やかに所轄の警察署に提出しなければならない。

5 受注者は、前項の被害により電気の供給に支障が生じるおそれがある場合は、発注者と電気の供給に関する協議を行うものとする。

(守秘義務)

第16条 発注者及び受注者は、本契約の締結により知り得た相手方の情報を、事前に相手方の承諾を得ることなく、第三者に漏洩してはならないものとする。

2 発注者及び受注者は、契約期間満了後又は解約等による契約終了後も、前項の守秘義務を遵守するものとする。

(特約事項)

第17条 本契約について、次年度の歳入歳出予算が減額・削除された場合には、本契約の変更・解除を行うことがある。また、発注者は、当該変更・解除が行われた場合の損害賠償の責めを負わないものとする。

(その他)

第18条 本契約の条項について疑義があるとき又は本契約条項に定めのない事項は、入札附属書等に示された条件に基づき、発注者と受注者とが協議して決定する。

2 この契約に係る訴訟の提起又は調停の申立の管轄は、広島地方裁判所とする。

本契約の締結を証するため、本書2通を作成し発注者及び受注者が記名押印の上、各1通を保有する。

平成29年 月 日

発注者 広島市中区基町9番32号  
広島市

代表者 広島市水道事業管理者

広島市水道局長 野津山 宏

印

受注者 ○○県○○市○区○○町○番○号

○○○○株式会社

代表者 職名 氏名

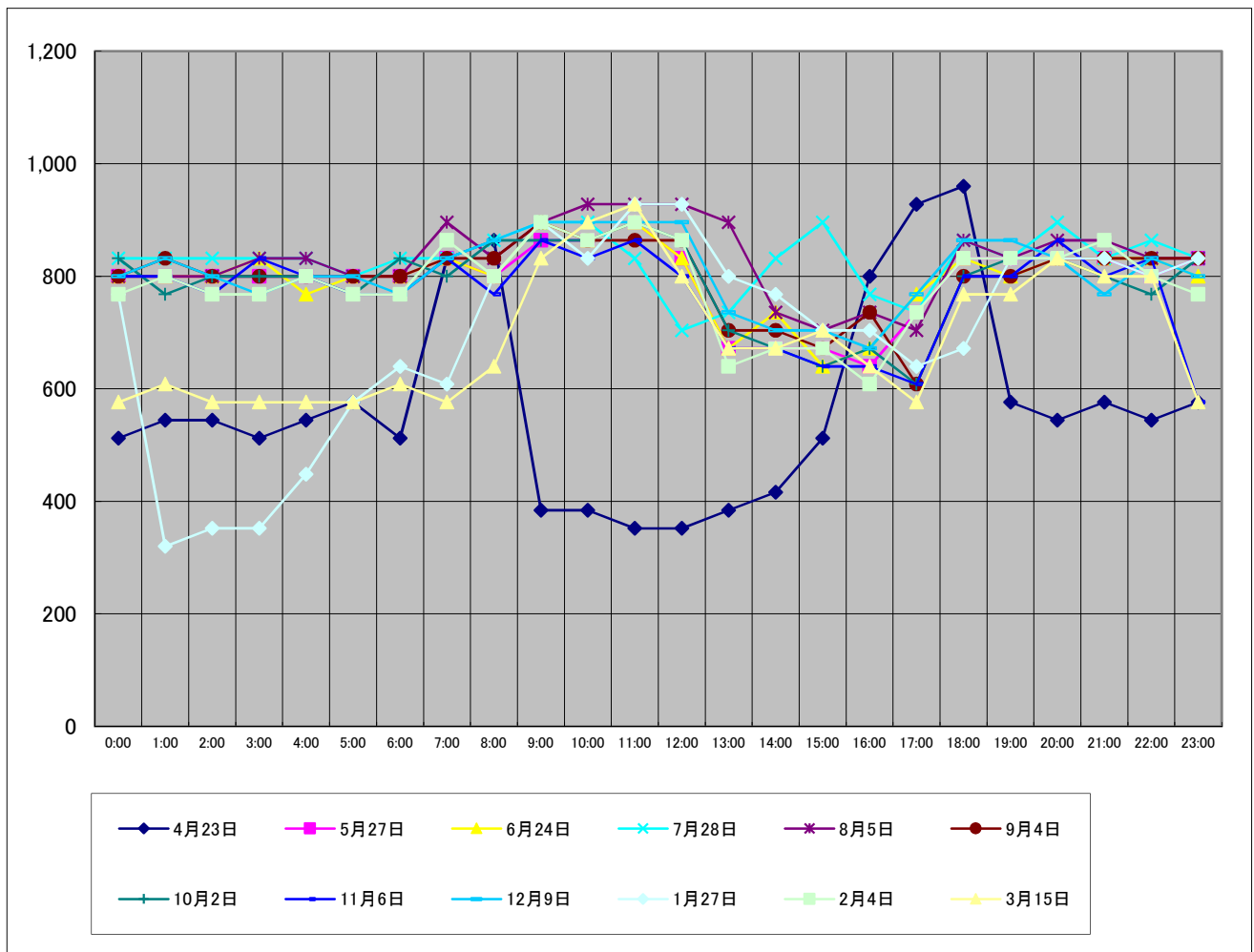
印

## 仕 様 書

区 分	仕 様 内 容
需 要 場 所 等	広島市東区牛田新町一丁目8番1号 広島市水道局牛田浄水場
受 電 設 備	牛田浄水場変電所
業 種 及 び 用 途	産業用
供 給 電 気 方 式	交流3相3線式
標 準 電 圧	20,000V (受電電圧22,000V)
標 準 周 波 数	60Hz
受 電 方 式	2回線受電 (常時回線及び予備回線)
契 約 電 力	1,400kW (契約上使用できる最大電力をいい、30分最大需要電力計により計測される需要電力が原則としてこれを超えないものとする。)
標 準 力 率	100%
予 定 使 用 電 力 量	5,877,212kWh/年
使 用 期 間	平成29年4月1日 0:00 ~ 平成30年3月31日 24:00
検 針 方 法	自動検針記録 (検針日は原則毎月1日)
電 力 量 計 (自動検針装置)	製造メーカー：富士電機システムズ株式会社 型 式：FP3EL-K19R (パルス2000pulse/kWh) (電子式精密電力計通信機能付)
需 給 地 点	場内に設置した変電所の20kV配電線引込口の壁抜き用ブッシングの電源側端子 (壁抜き用ブッシングの所有は中国電力株式会社)
保 安 責 任 分 界 点	需給地点に同じ
財 産 分 界 点	需給地点に同じ
事 故 ・ 災 害 時 の 電 力 の 確 保	電力供給側の事故や災害により、広島市水道局牛田浄水場への電力供給が停止した場合には、他の小売電気事業者からの電力を確保することなどにより、業務に支障が生じることがないように努めること。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動力率調整 (中央監視盤による制御) を行っている。</li> <li>・入札価格の算定に当たっては、燃料費調整額及び再生可能エネルギー発電促進賦課金は含まない。</li> <li>・小売電気事業者が電気を供給する場合に必要な情報伝達装置に係る経費は、小売電気事業者の負担とする。</li> <li>・その他必要な事項は、一般送配電事業者が定める託送供給約款による。</li> </ul>

平成27年度最大使用電力日における負荷曲線（単位：kWh）

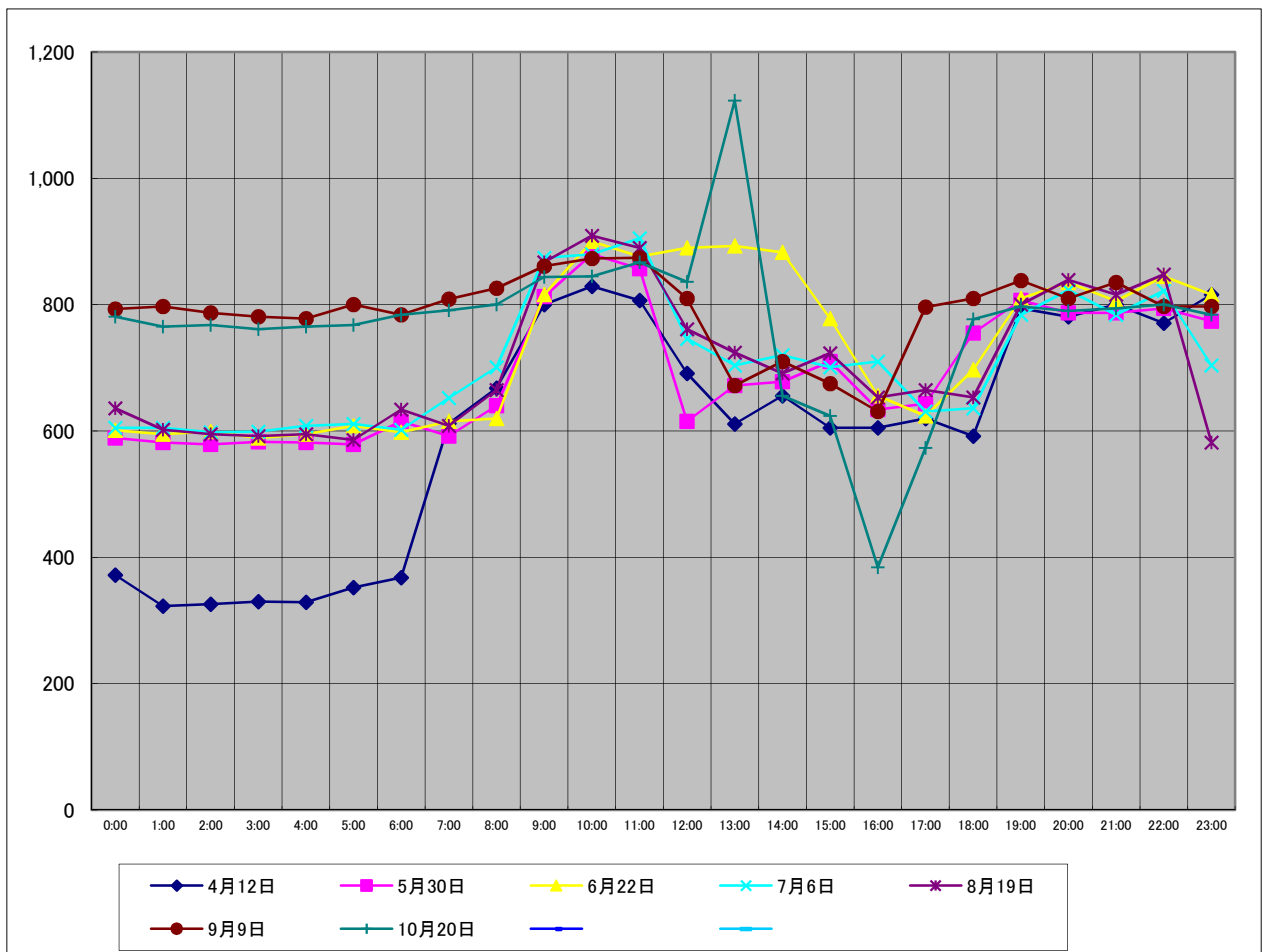
区分	4月23日	5月27日	6月24日	7月28日	8月5日	9月4日	10月2日	11月6日	12月9日	1月27日	2月4日	3月15日
0:00	512	800	800	832	800	800	832	800	800	768	768	576
1:00	544	800	800	832	800	832	768	800	832	320	800	608
2:00	544	800	800	832	800	800	800	768	800	352	768	576
3:00	512	800	832	832	832	800	800	832	768	352	768	576
4:00	544	800	768	832	832	800	800	800	800	448	800	576
5:00	576	800	800	800	800	800	800	768	800	576	768	576
6:00	512	800	800	832	800	800	832	768	768	640	768	608
7:00	832	832	832	832	896	832	800	832	832	608	864	576
8:00	864	800	800	864	832	832	864	768	864	800	800	640
9:00	384	864	896	896	896	896	864	864	896	896	896	832
10:00	384	864	864	896	928	864	864	832	896	832	864	896
11:00	352	896	896	832	928	864	896	864	896	928	896	928
12:00	352	832	832	704	928	864	864	800	896	928	864	800
13:00	384	672	672	736	896	704	704	672	736	800	640	672
14:00	416	672	736	832	736	704	672	672	704	768	672	672
15:00	512	672	640	896	704	672	640	640	704	704	672	704
16:00	800	640	672	768	736	736	672	640	672	704	608	640
17:00	928	736	768	736	704	608	608	608	768	640	736	576
18:00	960	832	832	864	864	800	800	800	864	672	832	768
19:00	576	832	800	832	832	800	832	800	864	832	832	768
20:00	544	832	832	896	864	832	832	864	832	832	832	832
21:00	576	832	832	832	864	832	800	800	768	832	864	800
22:00	544	800	832	864	832	832	768	832	832	800	800	800
23:00	576	832	800	832	832	832	832	576	800	832	768	576
合計	13,728	19,040	19,136	19,904	19,936	19,136	18,912	18,400	19,392	16,864	18,880	16,576





平成28年度最大使用電力日における負荷曲線(単位:kWh)

区分	4月12日	5月30日	6月22日	7月6日	8月19日	9月9日	10月20日					
0:00	372	589	601	605	636	793	781					
1:00	323	582	595	605	602	797	765					
2:00	326	579	599	598	595	787	768					
3:00	330	583	589	599	592	781	761					
4:00	329	582	595	608	595	778	765					
5:00	352	579	608	611	586	800	768					
6:00	368	615	598	602	634	784	784					
7:00	612	592	615	652	608	809	791					
8:00	668	640	620	701	665	826	800					
9:00	800	813	816	874	867	861	844					
10:00	829	880	900	880	909	873	845					
11:00	807	857	876	905	890	874	867					
12:00	691	615	890	746	761	810	836					
13:00	611	672	893	704	724	672	1,123					
14:00	656	678	883	720	691	710	656					
15:00	605	710	778	701	723	675	624					
16:00	605	634	656	710	653	631	384					
17:00	620	643	624	631	665	796	573					
18:00	592	755	697	636	653	810	777					
19:00	794	807	810	784	800	838	797					
20:00	781	787	835	823	839	810	790					
21:00	800	787	806	784	816	835	794					
22:00	771	794	845	822	848	797	800					
23:00	816	774	816	704	582	797	784					
合計	14,458	16,547	17,545	17,005	16,934	18,944	18,477	0	0	0	0	0



使用予定電力量及び実績

1 牛田浄水場使用予定電力量（月別・時間帯別）

平成29年度	使用量見込 (kWh)	時間帯別累計																							
		0:00	1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00
4月	471,940	18,360	17,660	17,340	17,100	17,640	18,100	18,430	19,230	19,800	20,610	22,710	25,220	24,910	19,570	18,160	18,460	16,360	15,120	17,110	19,170	20,490	22,400	24,670	23,320
5月	494,274	19,230	18,490	18,160	17,910	18,480	18,960	19,310	20,140	20,730	21,580	23,790	26,414	26,090	20,500	19,010	19,330	17,140	15,830	17,920	20,080	21,460	23,460	25,840	24,420
6月	489,571	19,050	18,310	17,990	17,740	18,300	18,780	19,120	19,950	20,540	21,380	23,560	26,171	25,840	20,300	18,830	19,150	16,970	15,680	17,750	19,890	21,250	23,240	25,590	24,190
7月	523,072	14,250	13,950	13,690	13,430	13,410	13,810	19,260	21,400	22,230	25,560	28,380	30,172	25,860	22,730	23,020	23,110	23,090	22,070	22,140	25,920	28,630	28,620	28,340	20,000
8月	522,484	14,240	13,930	13,670	13,410	13,400	13,790	19,240	21,380	22,200	25,530	28,350	30,124	25,830	22,700	22,990	23,090	23,070	22,050	22,120	25,890	28,600	28,590	28,310	19,980
9月	494,274	13,470	13,180	12,940	12,690	12,670	13,050	18,200	20,230	21,000	24,160	26,820	28,494	24,430	21,480	21,750	21,840	21,820	20,860	20,920	24,500	27,050	27,040	26,780	18,900
10月	496,625	19,320	18,580	18,250	18,000	18,560	19,050	19,400	20,230	20,830	21,690	23,900	26,515	26,220	20,600	19,110	19,420	17,220	15,910	18,010	20,180	21,560	23,570	25,960	24,540
11月	477,817	18,590	17,880	17,550	17,320	17,860	18,330	18,660	19,470	20,040	20,870	23,000	25,517	25,220	19,820	18,380	18,690	16,570	15,300	17,330	19,410	20,740	22,680	24,980	23,610
12月	498,388	19,390	18,640	18,310	18,060	18,630	19,120	19,470	20,300	20,910	21,760	23,990	26,618	26,310	20,670	19,170	19,490	17,280	15,960	18,070	20,250	21,640	23,660	26,060	24,630
1月	485,458	18,890	18,160	17,840	17,590	18,150	18,620	18,960	19,780	20,360	21,200	23,370	25,928	25,630	20,130	18,680	18,990	16,830	15,550	17,600	19,720	21,070	23,040	25,380	23,990
2月	443,141	17,240	16,580	16,280	16,060	16,560	17,000	17,310	18,050	18,590	19,350	21,330	23,671	23,390	18,380	17,050	17,330	15,360	14,190	16,070	18,000	19,240	21,040	23,170	21,900
3月	480,168	18,680	17,960	17,640	17,400	17,950	18,420	18,760	19,560	20,140	20,970	23,110	25,658	25,350	19,910	18,470	18,780	16,650	15,380	17,410	19,510	20,840	22,790	25,100	23,730
合計	5,877,212	210,710	203,320	199,660	196,710	201,610	207,030	226,120	239,720	247,370	264,660	292,310	320,502	305,080	246,790	234,620	237,680	218,360	203,900	222,450	252,520	272,570	290,130	310,180	273,210

2 牛田浄水場使用予定電力量（季節別・時間帯別）

月	夏 昼間 電 力 量 kWh	季 間 電 力 量 kWh	そ の 他 季 間 電 力 量 kWh	ピーク 時間 電 力 量 kWh	夜間 時間 電 力 量 kWh	計
4月			236,739		235,201	471,940
5月			247,942		246,332	494,274
6月			245,583		243,988	489,571
7月	205,560			56,828	260,684	523,072
8月	205,330			56,763	260,391	522,484
9月	194,243			53,699	246,332	494,274
10月			249,122		247,503	496,625
11月			239,687		238,130	477,817
12月			250,006		248,382	498,388
1月			243,520		241,938	485,458
2月			222,293		220,848	443,141
3月			240,866		239,302	480,168
計	605,133	2,175,758	167,290	2,929,031	5,877,212	

夏季昼間時間：7月1日から9月30日までの期間で、8時から22時までの時間とする。  
 ただし、ピーク時間及び休日等に定める日の該当する時間を除く。  
 その他季節間時間：10月1日から翌年6月30日までの期間で、8時から22時までの時間とする。  
 ただし、ピーク時間及び休日等に定める日の該当する時間を除く。  
 ピーク時間：7月1日から9月30日までの期間で、13時から16時までの時間とする。  
 ただし、休日等に定める日の該当する時間を除く。  
 夜間時間：ピーク時間及び昼間時間以外の時間とする。  
 休日等：日曜日及び「国民の祝日に関する法律」に規定する休日。  
 1月2日～4日、5月1日2日、12月30日31日。

3 牛田浄水場使用電力量及び最大需要量の実績

平成27年度			平成28年度		
利用月	使用量 (kWh)	最大需要 (kW)	使用量 (kWh)	最大需要 (kW)	
4月分	384,768	1,011	385,293	864	
5月分	480,928	915	427,926	909	
6月分	519,776	931	451,792	1,005	
7月分	588,704	963	474,483	947	
8月分	589,440	973	463,712	960	
9月分	552,960	925	496,326	1,066	
10月分	545,184	928	430,304	1,277	
11月分	490,400	925	—	—	
12月分	494,720	947	—	—	
1月分	452,032	963	—	—	
2月分	463,712	1,123	—	—	
3月分	436,224	1,136	—	—	
合計	5,998,848		3,129,836		

